

目 次

1. 平成27年度 第60回定時総会報告	1
2. 祝 辞	8
3. 三期目の抱負	9
4. 祝 辞	10
5. 理事会抄	12
6. よもやま話	19
いお釣り 都城支部 古川 英明	19
最近ついてる話 宮崎支部 岩永 正一	19
マラソン練習方法 宮崎支部 福嶋 城史	20
大型自動二輪免許が欲しい！ 小林支部 押川 三郎	21
7. 新入会員紹介	24
8. 平成26～27年度 会務報告	25
9. 会員の動き	26
10. 編集後記	28

平成27年度 第60回定時総会報告

1. 日時・場所

平成27年 5月22日(金) 13時00分

ニューウェルシティ宮崎

(3) 苦情相談委員会

(4) 境界問題相談センターみやざき

第3号議案 平成26年度収支決算報告（特別会計を含む）の承認について
(監査報告)

第4号議案 平成27年度事業計画(案)について

第5号議案 平成27年度収支予算（特別会計を含む)(案) について

第6号議案 役員改選について

2. 現在会員数

189名

出席数

120名

委任状提出数

16名

書面決議提出数

26名

合計

162名

議決権数

162個

3. 議長・副議長選出

司会者が総会に諮ったところ執行部一任との声がかかり、次のとおり指名した。両名が承諾し、議長が挨拶を行った。

議 長 落丸正博会員

副議長 土屋洋二会員

予定時刻等について

第1号議案～第3号議案（監査報告）を一括上程し、質問、採決を15：00まで

第4号議案～第5号議案を一括上程し、質問、採決を16：00まで

第6号議案を質問、採決を16：50までに終了する。

4. 議事録署名者、同書記選出

議長が議事録署名者、同書記を以下のとおり指名し総会の承認を得た。

議事録署名者 殿所大幸会員

妹尾英二会員

同書記 松崎靖尚会員

岡本日出男事務局長

議長は本日現在会員数、出席数、委任状提出数、書面決議提出数、合計、議決権数、について上記のとおり告げた。

6. 議事経過

議長は第1号議案から順に執行部および各種委員会の責任者の説明を求めた。

第1号議案 平成26年度会務報告並びに事業経過報告

鎌田隆光会長が平成26年度の事業について、以下のように報告した。

会務報告は総会資料の通りです。

綱紀事件については鬼塚総務部長にはご苦勞をかけた。

5. 議事日程について

議長は議事に入る前に議事日程について以下のとおり説明し、総会の承認を得た。

議題について

第1号議案 平成26年度会務報告並びに事業経過報告

第2号議案 各種委員会報告

(1) 綱紀委員会 (2) 境界鑑定委員会

社会事業部関係で登記所備え付け地図作成作業については県会で直接行う事業ではないので対応に苦慮するところですが、今後作業面積も0.3平方kmから0.6平方kmへと倍増する計画であること、市街中心部の作成作業も予定されていることから本年度も引き続き公嘱協会との抜本的な改善策を協議するの必要を感じている。相談センターについてはADR法

認証取得の方向で理事会決議を行いました。筆界は筆界特定制度で解決できるにせよ、所有権界の問題は調査士法第3条第8号により筆界が現地において明らかでないことを原因とする民事に関する紛争に係る民間紛争解決手続であって、当該紛争の解決の業務を公正かつ適確に行うことができると認められる団体として法務大臣が指定するものが行うものについての代理という規定がされていて、係争性のある境界は弁護士さんと一緒にしくは弁護士さんでなければ扱えないという法文上の制限があります。今後法務大臣の指定だけでなくADR法の認証も取って時効中断の効力を取得するとともにADR機関として認知を受けたいと考えています。詳細は各部長から報告します。

鬼塚一郎総務部長が報告した。

26年度の苦情相談の申し出は2件あった。第2回研修会にて、24年～25年度にあった12件について具体的な事例を報告し、予防、解決について皆様と勉強した。非調査士実態調査は平成26年9月に調査を実施した。348件の報告があったが、精査して、疑いが濃厚な20件を法務局に報告した。本局からは支局に報告したとのこと。一方司法書士会が行った非司法書士実態調査のなかで調査士が司法書士の業務である権利の登記を代理人として申請している案件が2件あったので注意してほしいとのことである。

森透業務部長が報告した。

不明土地の対応に関する調査に協力いただき感謝する。対応について考えていきたい。筆界特定制度について宮崎支部と合同で研修会を開催した。

川崎雅人研修部長が報告した。

ワンコイン研修会は九州ブロック協議会の担当会で新人研修会にむけて講師育成のため実施した。

小川照司広報部長が報告した。

名刺交歓会を行った。会報の発行、無料相

談会への協力に感謝する。

宜野座俊彦財務部長が報告した。

議案書の正誤の訂正（日調連新睦ゴルフ→日調連親睦ゴルフ）

県会レクレーションにて当初はえびの高原を予定していたが、硫黄山が噴火の恐れがあり、1km内が立ち入り禁止になり、県道が通れなくなって急遽高千穂河原、高千穂牧場に場所をうつした。県会ゴルフ（トラバース会）とあわせて、小林支部の皆様に感謝する。九州ブロックゴルフは宮崎会から優勝者がでた。日調連ゴルフは1名参加した。

氏益裕治社会事業部長が報告した。

認証取得について、弁護士会から認証取得を要望されている。時効中断の効果もある。事前面談は現行の方法だが、面談員を1名にし、運営費を削減する。

第2号議案 各種委員会報告

1) 綱紀委員会

白土和明委員長が報告した。

昨年（平成26年度）は綱紀案件は1件もなかった。今後とも皆さんの協力をお願いする。

2) 平田登基美鑑定委員会委員長が報告した。

行事はなかった。

3) 後藤泰孝苦情相談委員会委員長が報告した。

2件の申し出があった

(1) 測量機器の設置場所等について

(2) 立会なしでの立会証明書の署名について

4) 竹嶋弘康境界問題相談センターみやざき運営委員会委員長が報告した。

事前面談の運営状況は、27年実施は1件と少なかった。26年は14件であった。

第3号議案 平成26年度収支決算報告（特別会計を含む）の承認について

宜野座俊彦財務部長が総会資料に沿って説明した。

一般会計で会員数の減少のため会費収入は

減少。負担金は支出増に比例。支出は洋式トイレ化、蛍光灯のLED化等である。相談センター特別会計の支出は、調停、事前面談が少なかった。認証取得積立金に積み立てた。

続いて松元光春監事が、平成26年度監査報告書に従って、会計事務、業務執行が適正に行われていることを説明し監査報告とした。

議長は第1号議案、第2号議案、第3号議案及び監査報告について質疑を受けた。

4名の会員が質問、意見を述べ、執行部がそれぞれ回答した。

宮崎支部竹下盈紘会員が質問した。

1. 表彰、感謝状の運用は今回の感謝状が会員歴38-39年になっていることについて
2. 境界鑑定委員会が開催されなかった理由
は何か、委員会そのものが必要なのか
3. 収入の事務局負担金が増えた理由
4. 業務部の資料センターは何をどの程度したのか

鬼塚一郎総務部長が回答した。

顕彰規程5条2項に「その他特に感謝することが相当であると認められる者」に理事会の議決により感謝状を授与することができる。2～3年の範囲で贈呈しており年代がだんだん下がっていく。

森透業務部長が回答した。

境界鑑定講座がなかったので委員会も開かれなかった。委員会の必要性は理事会で検討する。

資料センターは鹿児島はじめ他会のやり方を検討中である。

宜野座俊彦財務部長が回答した。

負担金の増は費用の増に比例する。

竹下盈紘会員が質問した。

感謝状は50年ではなかったのか。

鎌田隆光会長が回答した。

表彰は全員ではない。調査士を長く続けてこられたことにたいする感謝状である。

谷口和隆会員が質問した。

昨年(平成26年)の4月に不動産協会(全

日本不動産協会宮崎県本部)から講師の派遣依頼が来た件で、講師派遣を断った後、総会(平成26年)で質問したときに「会の方から不動産協会に対して、講師を派遣したいと申し入れてほしい」と要望し、執行部として検討すると回答を頂いたが、どのような検討をしたのか?

鎌田隆光会長が回答した。

理事会で検討はした。27年2月に3地区で実施した。

谷口和隆会員が質問した。

理事会で検討の事実は会報には記載がなかった。2月に依頼が来るまで何もしなかったのではないかと不動産屋に売買の前には実測しましょうと提案することが有効と思う。

松崎靖尚会員が質問した。

非調査士実態調査について法務局が追跡調査をしているかどうか。

鬼塚一郎総務部長が回答した。

違反の疑いとして報告した20件は本人申請の形をとっているが、専門家作成の物であった。法務局は代理人として表示がない以上、当事者に注意はできない。支局出張所には報告している。

ここで議長は質疑を打ち切り、採決を行った。議長は第1号議案に賛成の会員の挙手を求めたところ、賛成多数と認め第1号議案は可決された。

第2号議案、第3号議案、監査報告も同様に可決された。

次に議長は第4号議案、第5号議案を一括上程し執行部に説明をもとめた。

第4号議案「平成27年度事業計画(案)」について鎌田隆光会長は資料に沿って説明した。また各部長が総務部、業務部、研修部、広報部、財務部、社会事業部の事業計画(案)を説明した。

鎌田隆光会長：平成27年度の事業計画について概要を報告する。

平成27年度の事業計画は議案書の通りであるが、取扱い年計表によると5年前に比較して件数で20%、金額で25%件数、報酬とも上昇している。記載のない2割の金額は推測である。金額記載のご協力をお願いしたい。役員体制の研究整備が喫緊の課題である。今回、会長、副会長は選考をうけ就任を承諾したが、理事については2名が残留されるだけと聞いている。このまま1期2年で役員が代わるのが通例になったら事業の継続性ができないことを心配している。理事は2期4年、3期6年をお願いしたい。今は副会長を会長が探すことになっている。調査士の未来は1名でなく調査士皆で作り上げないとなかなか自分たちの未来は作れないと思います。先ほど谷口先生からお叱りを受けましたが、それも含め皆の協力を得て継続して進めるためには、県会の役員はできなくても支部の役員はするよ、筆界特定委員はするよ、地図作成作業には協力するよ、これは皆さんがしていただかないことにはなかなか厳しいのかなと持っている。個々の事業については各部長に説明をしよう。

鬼塚一郎総務部長が報告した。

苦情相談小委員会の対応の流れを説明する。文書で申出する。県内を延岡日向、児湯宮崎、日南都城小林の3つにわけて小委員会を構成する。それぞれの支部長、副支部長が委員となる。当事者（申出人に、被申出人）に聞き取りをして結論をだし、当事者に説明して、了承が得られれば解決だが、うまくいかない場合は、その上の委員会苦情相談があって、小委員会に担当の副会長と総務部長を加えて5名の委員でもう一度調査を行うことになっている。最終的には紛議の調停もある。迅速適正に対応したいと思う。申し出人と被申出人調査士のどちらにも公正な判断であるように対応したい。政治連盟との連携。政治連盟は法改正では無くてはならない活動である。その意義を会員に周知して多くの方に入会し

ていただくように活動したい。188人の会員に対して149名が入会している。入会率80%は他会に比べて高いと思う。

森透業務部長が報告した。

業務情報公開についての企画は日調連の実証実験に参加する。納税義務者（管理者）への通知依頼は県下市町村に送付依頼のアンケートを取った1村以外は拒否であった。福岡会では協力市町村が多いので参考にする。オンライン申請での法定外添付書類の原本提示の省略について通知があり次第会員に報告する。法務局の登記官に直接聞いた方が間違いがない。

川崎雅人研修部長が報告した。

研修会は3回予定、1コイン研修会を2か月に1回予定。講師能力の向上を狙う。九州ブロック新人研修会に講師を担当する会員をのぞむ。

小川照司広報部長が報告した。

会報の作成、書籍「地面のボタンのなぞ」の配布、0宣言のステッカーの配布を行う。

宜野座俊彦財務部長が報告した。

ゴルフ、レクは延岡支部。九州ブロックゴルフは大分、是非参加を。日調連ゴルフは長崎なので是非参加をお願いする。会費検討はローンが平成29年2月で終わるので、平成29年度から変更の必要があるので検討していく。

氏益裕治社会事業部長が報告した。

A D R 法認証取得は本年度中の取得を目指す。会員が案件で困った場合はセンターに相談をしてほしい。センターに理解と協力をお願いする。

続けて、第5号議案「平成27年度収支予算（特別会計を含む）(案)」について、宜野座俊彦財務部長が報告した。

一般会計について、会費収入は会員減のため減らした。支出の要点はA D R 認証取得、28年度担当会、全国青年調査士会、専門士業名刺交歓会、会館補修積立減等である。特別会計の比例会費収入は増。センター会計の収

入は認証取得積立金を取り崩し。

議長は第4号議案、第5号議案について質疑を受けた。

4名の会員が質問、意見を述べ、執行部がそれぞれ回答した。

竹嶋弘康会員が質問した。

土地納税義務者の依頼の回答に拒否の理由が記載してあったのか。

(要望) 政治連盟と一体になって頑張してほしい。

森透業務部長が回答した。

個人情報、特定の一団体に協力できない等の理由。今後他の会にも確認して、検討する。蓑原照光会員が情報を提供した。

情報提供、名古屋は進んでいるので問い合わせたらどうか。

白土和明会員が質問した。

1. 昨年度の講師に派遣されたが、事業報告に記載がなかった。今年度の事業計画では外部への講師派遣は担当部を決めてほしい
 2. 認証取得に伴い、設備、運営費はどうなるのか。
 3. 調査報告書はレベルが高くなるに伴い、報酬も高くせざるを得ない。調査報告書の実態が現実と離れている。考えを聞きたい。
- 鎌田隆光会長が回答した。

1番目の質問はそうように検討する。研修部、総務部を考える。

氏益裕治社会事業部長が回答した。

2番目の質問については、予算の100万円は今年度執行するが、100万円はかからない。残りは会に返納する。認証取得後の運営費は今後検討する。今の運営状況とはあまり変わらない。設備については現状のまま認証取得が可能と思われる。

森透業務部長が回答した。

2番目の質問については、調査報告書の高度化と報酬が見合っていないのはある。執行部として検討していないので回答はできない。日調連児玉業務部長のお考えを聞きたい。

児玉勝平日調連常任理事業務部長が考えを述べた。

93条調査報告書の当初案は作成に2～3倍の時間が掛かると不評で作り直した。法務省と協議中だが法務省は当初案が良いとの意見で苦労している。国民の費用負担にかかわってくる。実際、登記をしない理由に費用が高いという理由が上がっている。この意見は連合会に届ける。

竹下盈紘会員が要望した。

1. 予算書の区分を一般、(共済) 特別、A D R の3つにまとめてほしい。
2. 会館建設の債務が終わり、230万円の余裕が出るので、10年前の検討の検証と今後の検討を共済金の配付を含めて行ってほしい。

鎌田隆光会長が回答した。

おっしゃる通りに頑張る。

ここで議長は質疑を打ち切り、採決を行った。議長は4号議案に賛成の会員の挙手を求めたところ、賛成多数と認め可決された。

5号議案も同様に可決された。

次に議長は第6号議案を上程し執行部に説明をもとめた。

第6号議案役員改選について鬼塚一郎総務部長が資料に沿って次のように説明した。

選任すべき役員として、会長1名、副会長2名、理事11名、理事の中には会長指名理事2名を含む。監事2名、予備監事1名、綱紀委員5名、予備綱紀委員1名の選任をお願いする。

議長が、選挙規則第2条第2項のとおり選挙規則による選任とする。選挙管理委員会に選挙をお願いする。と述べた。

隈雅彦選挙管理委員長が、次のように述べた。

これから第6号議案役員改選に伴う選挙事務を行う。会長、副会長、監事、予備監事と理事、綱紀委員、予備綱紀委員は選出方法が

異なるので、分けて選挙事務を行う。これまでの経緯を説明する。選挙管理委員会は宮崎県土地家屋調査士会役員選任並びに選挙規則による手続きを行ってきた。平成27年3月27日に選挙管理委員会が会長より招集され第1回の選挙管理委員会を開催した。隈雅彦、川口和美、岩切勝美、吉田昌叙、兒玉傑互会員が会長より委嘱をうけ委員の互選により委員長に隈雅彦、副委員長に川口和美が選任された。4月10日に選挙告示を行った。選挙する役員名、役員数、選挙日時と投票場所、立候補及び推薦の届出期間その他必要事項を会員にメール、HP郵送により通知し本会事務局に告示した。選挙する役員名、役員数は会長1名、副会長2名、監事2名、予備監事1名。選挙日時と投票場所は5月22日、本日の総会会場。立候補及び推薦の届出期間は4月10日～4月30日まで、で告示した。4月30日に締切り、候補者の告示をした。

立候補、推薦による候補者が定数に満たなかったため、選挙管理委員長は選考委員に会長1名、副会長2名、予備監事1名の選考を要請した。選考委員は選考委員会を開催し、選考委員長に谷口和隆会員を互選にて選任した。谷口和隆選考委員は5月15日に選考結果を選挙管理委員長に報告した。

選挙管理委員長は候補者を次のように報告した。

会長候補

宮崎支部 鎌田隆光会員 選考による
1名 選挙する員数と候補者の員数が同じである

副会長候補

宮崎支部 後藤泰孝会員 選考による
小林支部 嶋田賀久会員 選考による
2名 選挙する員数と候補者の員数が同じである

監事候補

宮崎支部 松元光春会員 推薦
日南支部 崎村亮太会員 推薦

2名 選挙する員数と候補者の員数が同じである

予備監事候補

宮崎支部 平田登基美会員 選考による
1名 選挙する員数と候補者の員数が同じである

規則第29条2項に選挙によって選任する役職の定数と、候補者の数が同数の場合は、総会に諮ってその候補者を当選者とすることができる。とあるのでここで会場に諮る。

ただいまの候補者を当選者とすることに賛成の方の挙手を求める。

賛成多数と認め、今の候補者を当選者とする事が決まった。

規則第32条に当選者は、選挙終了後就任の諾否を口答又は書面をもって委員長に通告するものとする。とあるので、当選者に就任の諾否を確認する。選挙管理委員長が、以上のように述べ、鎌田隆光会員に会長就任の諾否を確認した。

鎌田隆光会員は承諾すると回答した。以下全員が承諾した。

選挙管理委員長は、全員が就任を承諾したものと認め、会長、副会長、監事、予備監事の選挙は終了する。と述べた。

選挙管理副委員長が、次のように述べた。

続いて理事、綱紀委員、予備綱紀委員の選挙事務を行う。規則第33条に理事・綱紀委員・同予備委員の選任については、各支部において候補者として選定された者及び会長が理事の候補者として指名した者を総会に報告し、その承認を得て当選者とする事ができる。とある。

候補者が選定されているので報告する。各支部で選定されて理事候補は

宮崎支部 吉田孝昭会員
宮崎支部 山崎勲一郎会員
宮崎支部 古川人司会員
児湯支部 矢野康憲会員
日南支部 豊饒彰彦会員

都城支部 中村仁司会員
小林支部 押川三郎会員
日向支部 安田稔会員
延岡支部 山内鶴美会員 の 9 名
会長指名理事候補は
都城支部 本村正博会員
宮崎支部 井上洋之会員 の 2 名
計11名である。選挙する員数と候補者の員数
が同じである。

綱紀委員候補は
宮崎支部 白土和明会員
日向支部 村川憲正会員
延岡支部 高木幹彦会員
小林支部 徳澄忠晴会員
都城支部 畑中和彦会員 の 5 名
予備綱紀委員候補は
児湯支部 吉野裕晴会員 の 1 名
選挙する員数と候補者の員数が同じである。
今の候補者を当選者とするに賛成の方の
挙手を求める。

賛成多数と認め、今の候補者を当選者とす
ることが決まった。

次に、選挙管理委員長は吉田孝昭会員に理
事就任の諾否を確認した。

吉田孝昭会員は承諾すると回答した。以下
理事候補全員が承諾した。

次に、選挙管理委員長は白土和明会員、村
川憲正会員、徳澄忠晴会員、畑中和彦会員に
理事就任の諾否を確認した。吉野裕晴会員、
高木幹彦会員について会場の会員から就任承
諾の文書が提出された。

選挙管理委員長が、次のように述べた。

全員、就任を承諾したものと認め、全ての
選挙事務を終了する。選挙管理委員会を解散
する。

議長は次のように述べた。

ただ今選挙管理委員長からの報告のとおり、
会長に 宮崎支部 鎌田隆光会員
副会長に 宮崎支部 後藤泰孝会員
小林支部 嶋田賀久会員

監事に 宮崎支部 松元光春会員
日南支部 崎村亮太会員
予備監事に 宮崎支部 平田登基美会員
理事に 宮崎支部 吉田孝昭会員
宮崎支部 山崎勲一郎会員
宮崎支部 古川人司会員
児湯支部 矢野康憲会員
日南支部 豊饒彰彦会員
都城支部 中村仁司会員
小林支部 押川三郎会員
日向支部 安田稔会員
延岡支部 山内鶴美会員
都城支部 本村正博会員
宮崎支部 井上洋之会員
綱紀委員に 宮崎支部 白土和明会員
日向支部 村川憲正会員
延岡支部 高木幹彦会員
小林支部 徳澄忠晴会員
都城支部 畑中和彦会員

予備綱紀委員に 児湯支部 吉野裕晴会員
以上が選任された。

次に議長は、第 6 号議案について質疑を受
けた。質問はなく、第 6 号議案の役員選任に
ついて賛成の挙手を求めた。その結果、第 6
号議案は賛成多数で可決、承認された。

新旧役員を代表して鎌田会長が挨拶した。

以上本日の議事は全て終了した。

7. 議長、副議長降壇

議長、副議長は退任の挨拶をして降壇した。

祝 辞

日本土地家屋調査士会連合会

会長 林 千年

本日ここに、宮崎地方法務局長をはじめ、多くのご来賓をお迎えし、宮崎県土地家屋調査士会平成27年度第60回定時総会が盛会に開催されましたことに、まずもってお慶びとお祝いを申し上げます。

また、日頃から会長をはじめとして、役員の皆様、そして、会員の皆様には、日本土地家屋調査士会連合会の会務運営につきまして、ご理解・ご協力をいただいておりますこと誠に心強く感謝を申し上げます。

早いもので、本執行部も、2年が経過しようとしていますが、事業方針大綱を基本に活動を重ね、概ね所期の目標を達成できたと考えております。この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

昨年は、平成6年に長野県松本市で開催された全国土地家屋調査士松本大会から、ちょうど20年を迎えた年でありましたが、その節目となる年に、同大会で建立した「土地家屋調査士制度発祥の地」碑の移設を行いました。この度の移設は、より一層の土地家屋調査士制度の啓発に資する場所に移すことを目的としたものです。

また昨年11月14日に開催した「2014 日調連公開シンポジウム『土地境界紛争が起きない社会』」では、日本社会の現状と将来の動向を踏まえて、土地境界の専門家である私たちが果たす役割を社会に発信しました。

そのわずか5日後の、19日に成立した「空家等対策の推進に関する特別措置法」において、「隣地所有者との土地の境界紛争を未然に防止するとともに跡地の利活用の推進を図る観点から、空家を取り壊し更地にする際には、事前に空家が所在する土地の境界を明確にする手続き

を設けることについて、必要な検討を行うこと」との附帯決議が採択されました。

また、従前から要望を続けてきたオンラインによる不動産の表示に関する登記の申請における法定外添付情報の原本提示を不要とする取扱いについては、各府省情報化統括責任者連絡会議が決定した「オンライン手続の利便性向上に向けた改善方針」に基づき、法務省民事局民事第二課との協議を重ねてきたところ、来月1日から実施されることとなりました。これは、終着点ではなく、完全オンライン化へのスタートであり、今後も、完全オンライン化の実現に向け、具体的方策に関する協議を継続して参ります。

このように、私たちが要望してきたことが、少しずつ実現してきておりますが、これらの要望は、最終的に、国民の利便につながるものと考えております。これからも、全国土地家屋調査士政治連盟とも連携協力しながら、積極的に活動していく所存であります。

今年は、土地家屋調査士制度制定65周年に当たります。今後も、連合会は、土地家屋調査士制度の充実発展に向けて全力で取り組み、役員一丸となって邁進する覚悟でおります。宮崎県土地家屋調査士会並びに会員諸兄の一層のご理解とご提言を賜りたくお願い申し上げます。結びに当たり、本日まで列席の皆様のご健勝と、宮崎県土地家屋調査士会の益々のご発展を祈念し、お祝いのことばといたします。



三期目の抱負

宮崎県土地家屋調査士会

会長 鎌田 隆光

思い返せば16年前、身の丈もわきまえず副会長に手を挙げ、巡り巡って三度目の九州ブロック当番会がいよいよ来年度に迫っています。これに対応すべき新執行部は両副会長を除けば理事の留任2名という総入替え人事となり、正直不安と期待が交錯しています。

九州一の高齢化率を誇る宮崎会でも世代交代が進みつつあるのでしょうか。会員の皆様には温かい目、長い目で見て頂くことをお願いしたいと思います。

九州ブロック協議会内でも、福岡会では会長選挙に3名の立候補がある中で昭和52年生まれの野中副会長が新会長になりました。大分会、熊本会、鹿児島会の各副会長も晴れて会長になり、九州を世代交代の波が襲って九州ブロックの会長平均年齢が5.8歳程若返りました。連合会はというと岐阜会の林連合会会長に、東京会のホープ國吉会長が挑む構図となりましたが、思いの外大差で林会長の続投が決まりました。

宮崎会の年計報告総合計によると、平成22年度の総件数、推計総金額11,038件（119,841万円）、平成23年度、11,800件（124,940万円）、平成24年度、12,081件（132,211万円）、平成25年度、12,965件（159,582万円）、平成26年度、13,218件（152,018万円）と右肩上がりに推移していることは総会でご報告したところですが、一方で少子高齢化に伴う地方消滅というショッキングな未来予想もあり、東京財団の政策研究「国土の不明化・死蔵化の危機」で指摘された土地情報基盤の不備は日々の業務の中で実感するところです。昨年「空屋等対策の推進に関する特別措置法」で、空屋の取壊しに際しては土地の境界を明確にする手続に関する検討を行う旨の付帯決議がされたことも、同じく土地情報基盤の不備に起因するものと思います。このように土地家屋調査士として果たすべき社会的な責任、活躍の場は益々広がっています。法務局の法14条地図作成作業においても新10カ年計画

が策定され、全国12箇所での新たな大都市部での法14条地図作成作業も始まり、地図作りにおいても土地家屋調査士の積極的な対応が求められています。

つい先日ですが武井俊輔衆議院議員の国政報告会が宮崎観光ホテルで開催され、基調講演をされるべく上川陽子法務大臣が来県されました。その際に各士業団体に「上川陽子法務大臣を囲む意見交換会」の案内があり、湯地政治連盟前会長、司法書士会、行政書士会、社会保険労務士会の役員方と共に同会に参加しました。30分という短い時間ではありましたが、武井議員、上川法務大臣と士業関係者11名とで意見交換が出来たのは貴重な経験でした。その際に地図作成作業において「筆界未定0」が続いていること等もPRしたところですが、不動産のネット取引について武井議員が楽天の三木谷社長と丁々発止のやりとりをされている話等を伺うと、逆に、不動産のネット取引も具体化していくのかと思わざる得ません。その際、私達土地家屋調査士が今後どう関わっていくのかは重大な課題だと思われます。

武井議員の国政報告会には清山知憲、日高陽一の若い両県議が司会等されて報告会を盛り上げていましたが、色々とお世話になった中村幸一元県議会議長が県会議員を辞められた今、空き屋問題への対応、宮崎県文書センター、及び住宅供給公社等の資料収集、市町村の字界図の収集、固定資産台帳を通じての所有者の調査依頼等に関しても、政治連盟と協力して窓口を作り、土地情報基盤の補完を通じた土地家屋調査士の活用方法を模索する必要性を強く感じるところです。

冒頭に申したとおり当番会の準備等もあり、どれだけのが出来るか分かりませんが、会員の皆様の強力なご支援、ご協力方を得て次期の世代交代まで精一杯頑張りますので宜しくお願い申し上げます。



祝 辞

宮崎地方法務局
局長 巢山 弘清

平成27年度宮崎県土地家屋調査士会定時総会の開催に当たり、お祝いの言葉を申し上げます。

はじめに、会員の皆様には、平素から登記行政の円滑な運営に格別の御理解と御協力をいただいておりますことに、本席をお借りして厚く御礼を申し上げます。

また、貴会におかれましては、発足以来、土地家屋調査士制度の充実・発展に御尽力され、その役割を十分に果たしてこられました。

これもひとえに、会の運営に当たってこられた役員の方々と会員の皆様の御努力のたまものであり、深く敬意を表する次第であります。

後ほど、多年にわたり土地家屋調査士として業務に精励され、土地家屋調査士制度の充実発展のため、御尽力、御貢献された方々に対する表彰をさせていただくこととしておりますが、受賞される皆様には、心から敬意とお祝いを申し上げますとともに、今後、より一層の御活躍を祈念申し上げる次第であります。

さて、本日は、せっかくの機会でありますので、登記行政を取り巻く情勢について御紹介させていただきます。

一つ目は、登記のオンライン申請についてであります。

当局の平成26年における登記のオンライン申請率は、不動産登記が43.0%、商業・法人登記が49.4%となっており、登記申請に占める割合は決して高いとはいえない状況にあります。

オンライン申請の推進は、国民の利便性と行政運営の効率化の双方に資するもので、当局としましては、その普及に鋭意努力していく所存でございますので、今後とも、皆様の御理解と

御協力をお願いいたします。

二つ目は、筆界特定制度についてであります。

筆界特定制度は、平成18年1月20日の発足から9年が経過したところであり、当局では、本年4月までに合計132申請、216手続の筆界特定申請がなされ、そのうち115申請、189手続が完了しています。

現在、筆界調査委員に委嘱しています土地家屋調査士24名の皆様には、筆界特定申請の迅速処理に御尽力いただいているところです。

土地の測量と筆界の専門家である皆様には、筆界調査委員あるいは申請代理人として、その専門知識と経験を遺憾なく発揮していただくことが極めて重要であると考えております。

筆界特定制度につきましては、制度の定着が図られて相応の利用実績が挙がってきておりますが、適正・迅速に事件を処理することにより更なる利用の促進に努め、利用者である国民の皆様からの信頼と期待に、より一層応えていく必要があると考えておりますので、今後とも、貴会及び会員の皆様方の御支援と御協力をお願いいたします。

三つ目は、登記所備付地図の作成作業についてであります。

法務省では、平成21年度から平成27年度までを改・新8か年計画として、登記所備付地図の整備を行っております。

登記所備付地図の整備は、土地の取引の活性化、公共事業の円滑な推進といった観点から極めて重要なものであります。

当局におきましては、今年度、「宮崎市島之

内の一部」の地区を対象に地図作成作業を実施することとしております。

法務局としては、この事業を推進し、土地の筆界を確定させることにより、これまで以上に土地の管理や取引の安全の確保に貢献することが期待できるものと考えておりますので、引き続き、貴会及び会員の皆様の御協力をお願いいたします。

以上のように、登記行政を取り巻く情勢は、時代の要請とともに、多様化してきております。法務局としては、今後も登記制度が、常に新しい時代に即応したものであり続けられるよう、利用者の目線に立った行政サービスの向上に真摯に取り組み、各種事務の適正・円滑な処理に努めてまいる所存でありますので、身近な法律家である皆様には一層の御理解・御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

終わりに、宮崎県土地家屋調査士会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。



理 事 会 抄

平成26年度 第 6 回理事会議事録

1. 日 時 平成27年 3 月20日(金)
14時00分より
2. 場 所 調査士会館 3階 会議室
3. 出席者 鎌田隆光会長、児玉勝平副会長、
後藤泰孝副会長、嶋田賀久副会長、
鬼塚一郎常任理事、氏益裕治常任
理事、宜野座俊彦常任理事、小川
照司常任理事、川崎雅人常任理事、
森透常任理事、山内鶴美理事、杉
山宏樹理事、植木和美理事、河野
一郎理事、松元光春監事、崎村亮
太監事
(欠席) 中村仁司理事
(社会事業部長の補佐) 竹嶋弘康
境界問題相談センターみやざき運
営委員長
4. 会長挨拶
5. 議事経過
 - 1) 氏益裕治社会事業部長

A D R法認証取得について提案する。竹嶋弘康相談センター運営委員長が説明する。竹嶋：①鹿児島会は役所と話をすると、認証を取っていないことを指摘される。相談センターみやざきも事前面談等も少なく今のままではジリ貧である。③公嘱は法3条1項(4)～(8)を受託できない④法務局は筆特を目玉商品ですと言う。⑤センターを行政機関に使ってもらいたい。また調査士が使わないと成り立っていかない。⑥認証取得の主体は県会なので、面談は県会役員が受ける。役員は印鑑証明が必要。⑦運営委員会としては認証を取得することを決議したので、理事会で取得に向けて行動すべく決議していただきたい。

議長：理事に諮り出席理事全員の賛成を得た。

竹嶋：次回の理事会で相談センターの運営委員の承認を頂きたい。認証取得に向けてプールした100万円は取りくずす予定。

2) 鬼塚一郎総務部長

- ① 平成27年度定時総会における役員改選に伴い、選挙管理委員の承認をお願いする。委員候補は隈雅彦、川口和美、岩切勝美、吉田昌叙、児玉傑互会員である。また第1回選挙管理委員会日程は平成27年3月27日(金) 13時00分より行う。議長は理事に諮り出席理事全員の賛成を得た。
- ② 平成27年度定時総会にて選挙すべき役員等の員数を提案する。規則では理事会で決議し、総会で承認をもらうこととなっている。会長1名、副会長2名、監事2名、予備監事1名、綱紀委員5名、予備綱紀委員1名、理事9名。以上を告示する。会長指名理事(2以内)は総会当日に提案予定。議長は理事に諮り出席理事全員の賛成を得た。
- ③ 会長が副会長の人選について検討してほしいと述べた。

平成26年実績及び平成27年計画(案)

3) 総務部

- ① 政治連盟の請願は完了②非調査士実態調査は20件を報告したが、処分はなかった。逆に司法書士の調査で調査士に問題があるようだ。総会で報告する。③九B担当者会同とゴルフに参加した。27年計画は、法務局との協議会に総務部案件を追加する。

4) 広報部

- ① 名刺交歓会は4名参加した。
27年計画は境界紛争0宣言ステッカーを全会員に配布する。

5) 財務部

- 27年予算①全国一斉相談会は7月30日以後で行う。②九四合同研修会を四国で行う

- ③自家共済の残高の確認をする。
- 6) 社会事業部
ADR認証を取得する。
- 7) 業務部
資料の通りである。26年度実績として、
宮崎市用地管理課と協議し、立会証明の新
様式を出した。
- 8) 研修部
研修会のアンケートを検討する。
- 9) その他
 - ① 児玉副会長：93条調査報告書について
 - ② 総務部：補助者証の更新について、補
助者使用規則の改正を検討する。
 - ③ 5月の常任理事会に委員長（綱紀、相
談センター、苦情相談、境界鑑定）に來
ていただく。

平成27年度 第1回理事会議事録

- 1. 日 時 平成27年 4月22日(水)
13時43分より
- 2. 場 所 調査士会館 3階 会議室
- 3. 出席者 鎌田隆光会長、児玉勝平副会長、
後藤泰孝副会長、嶋田賀久副会長、
鬼塚一郎常任理事、氏益裕治常任
理事、宜野座俊彦常任理事、小川
照司常任理事、川崎雅人常任理事、
森透常任理事、中村仁司理事、山
内鶴美理事、杉山宏樹理事、植木
和美理事、河野一郎理事、松元光
春監事、崎村亮太監事
- 4. 会長挨拶
 - 1) 平成27年総会の選挙には立候補せず、推
薦も受けない。選考委員会に任せる。
 - 2) 役員は2期4年務めることを検討してほ
しい。副会長を宮崎支部から1名、県北、
県南西から交代で出すようにしてほしい。
以上支部に持ち帰って内規で決めてほしい。
- 5. 議事経過
 - 1) 相談センター運営委員、関与員の推薦に
ついて

社会事業部長が、運営委員、運営推進委
員の推薦を提案し、理事全員の賛成で承認
された。次に運営委員会の関与員候補名簿
をもとに、調停員、相談員、事前面談員の
推薦を提案し、理事全員の賛成で承認され
た。

2) 事業計画（会長）

- (1) 平成22年から平成26年は報酬額が3.3
億円増えている。
- (2) 相続登記が山の中や田舎ではされない
ことがある。

3) 総務部

総会式次第について

- (1) 司会は山内理事、植木理事が行う。
- (2) 調査士の歌斉唱は行わない。
- (3) 新入会員は全員出席するように連絡す
る。
- (4) 第1号議案～第3号議案は一括上程す
る。4～5も一括。
- (5) 議長の予定の日南支部工藤会員は当日
欠席のため、落丸会員に依頼。
副議長は都城支部で選出する。

4) 社会事業部が資料にそって発表した。

5) 研修部が資料にそって発表した。

6) その他

第1回常任理事会

5月14日(木) 13:30から

第2回理事会（新役員）

6月2日(火) 13:30から

現部長は引き継ぎのため15:30から
リーガルガーデンは再度通知する。

平成27年度 第2回理事会議事録

- 1. 日 時 平成27年 6月2日(火)
13時30分より
- 2. 場 所 調査士会館 3階 会議室
- 3. 出席者 鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長、
嶋田賀久副会長、中村仁司理事、
山内鶴美理事、吉田孝昭理事、古
川人司理事、矢野康憲理事、豊饒

彰彦理事、押川三郎理事、安田稔理事、本村正博理事、井上洋之理事、松元光春監事

15：30～

児玉勝平前副会長、鬼塚一郎前常任理事、氏益裕治前常任理事、宜野座俊彦前常任理事、小川照司前常任理事、川崎雅人前常任理事、森透前常任理事

欠席（崎村亮太監事、山崎勲一郎理事）

4. 会長挨拶

できれば2年楽しくやりたい。やるべきことは多いので分担をしてほしい。役員だけで行うのは限界で、いろいろな人を引き入れてしないと難しい。大変な時に役員になったが、2年間よろしく願います。

5. 議事経過

1) 各自自己紹介を行った。

2) 理事への連絡事項

3) 辞令の交付

常任理事	業務部部长	山内鶴美
	業務部次長	矢野康憲
	業務部次長	豊饒彰彦
常任理事	研修部部长	中村仁司
	研修部次長	本村正博
常任理事	広報部部长	押川三郎
常任理事	財務部部长	吉田孝昭
常任理事	社会事業部部长	山崎勲一郎
	(欠席、本人には確認済み)	
	社会事業部次長	古川人司
常任理事	総務部部长	井上洋之
	総務部次長	安田稔

4) 平成27年度業務計画について

(1) 業務部：付帯決議の対応、マイナンバーの取扱いについて連合会から明確な回答はない。社労士はマイナンバーを取得しないと業務ができない。

(2) 研修部：第2回研修会（10／30）は講師の一覧を作って指名する。九州ブロッ

クの新人研修会は1年半後なので間に合う。

(3) 広報部：会報は8月、2月に発行。山崎理事の地上絵プロジェクトは小学校から中学校に発展したい。ホームページの管理。九州ブロックで紙芝居の作成。日調連の全国一斉相談会は7月31日10：00～17：00会館3階会議室で行う。各調査士の事務所でも応じることとし、ポスターをA3で配布して、掲示してもらう。

(4) 財務部：レク、ゴルフは延岡支部はよろしく。会費制度の検討を行う。

(5) 社会事業部：特別研修の参加者を募る。

5) その他

(1) 会長：九州ブロックゴルフは2016年10月24日でUMKを検討。月曜なので取れると思う。総会、担当者会同は2016年10月22、23日とし宮崎観光ホテルを検討。新人研修会の日程は2017年1月28、29、30日とし、場所は会長と事務局に一任する。

(2) 青年調査士会全国大会（熊本）のとりまとめは山崎理事に依頼。

(3) 第2回常任理事会は7月17日(金)13：30 第3回理事会議事、第1回支部長会は8月7日(金)、支部長会は13：00、理事会は14：00、その後懇親会を行う。

(4) リーガルガーデンの操作を理事に配布、第2回常任理事会にて契約するかどうかを決める。

(5) 8月12日(水)の研修会は筆特室に依頼する。町元弁護士会会長に紹介してもらう。

6. 各部で引き継ぎ会

会長は総務部、嶋田副会長は、財務、広報、研修、児玉前副会長は業務、社会事業部を担当した。

平成26年度 第5回常任理事会議事録

1. 日 時 平成26年 3 月 4 日(水)

13時30分より

2. 場 所 調査士会館 3階 会議室
3. 出席者 鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長、
児玉勝平副会長、嶋田賀久副会長、
鬼塚一郎常任理事、氏益裕治常任
理事、森透常任理事、川崎雅人常
任理事
欠席（小川照司常任理事、宜野座
俊彦常任理事）

4. 議事内容

1) 会長 会長会報告：

①境界0宣言ステッカーを作成し、全会
員に配布する。1000円×200枚＝20万円を
予算に入れる。他にライト、ピンバッジ、
クリアファイル等。②空き家について考え
るシンポジウム。調査士としてPRポイン
トを考えてほしい。③電子紙芝居を作っ
ている。④平成27年は大分会が担当会であり、
担当者会同は全ての部について行われる。
担当者会同とゴルフは10月。新人研修は2
泊3日。会長会は沖縄。⑤連合会ゴルフは
長崎

以下、26年実績と27年計画について

2) 総務部

法務局から非調査士実態調査の結果報告
を受けた。告発に至る案件は0件。調査士
の違反と思われる権利に関する登記が2件
あった。法務局としては本人に注意する。
調査士会は総会で注意喚起する。27年は9
月に実施予定。全国一斉相談会は予約制に
する。

3) 広報部

会報109号を平成27年2月に発行した。
七士会活動、名刺交換会。

4) 業務部

報告書の通り実施した。

5) 研修部

3月のワンコイン研修会は中止し、7月
に行う。県会研修会のアンケートは第3回
の評価が高かった。1、2回目の記憶が薄
れているようだ。方法を見直す。

6) 財務部

26年実績は資料の通り。

7) 社会事業部

26年実績は資料の通り。

① センターの認証取得については次の理
事会にて説明する。今後を考えると、調
停の費用受領が問題になるので認証取得
の方向である。認証取得では理事の面接
がある。役員の作業内容をまとめておく。
認証取得済の会の話を聞く。

② センターの運営委員を県会の予算で理
事会に参加させる。

③ 社会事業部の会議費を10万円にする。

以下 事業計画

8) 財務部

① 会費検討委員会は1回の会合を行い、
各支部に持ち帰り検討する。27年度に検
討を進め28年度の総会に提案する。

② 予算は、日調連主催のゴルフ大会の景
品、28年度の担当会準備の調査費用を計
上する。相談センターの認証取得用の特
別会計は認証取得が理事会で決まれば、
相談センターの一般会計に戻すほうが良
い。共済会費は検討する。

9) 研修部

研修会は3回計画する。理事会の電子会
議を調査する。九B新人研修の準備として
9月に講師陣の選定委員会、大分会に部長
＋5名で視察。

10) 業務部

資料センターを検討する。

11) 広報部

資料の通り

12) 総務部

筆特、登記だけでなく、総務関係も法務
局との協議会をしてほしい。

平成27年度 第1回常任理事会議事録

1. 日 時 平成27年5月14日(木)

13時30分より

2. 場 所 調査士会館 3階 会議室
3. 出席者 鎌田隆光会長、児玉勝平副会長、
後藤泰孝副会長、嶋田賀久副会長、
鬼塚一郎常任理事、宜野座俊彦常
任理事、氏益裕治常任理事、小川
照司常任理事、森透常任理事、川
崎雅人常任理事、植木和美理事、
山内鶴美理事、落丸正博会員（総
会議長）、白土和明綱紀委員長、
平田登基美境界鑑定委員長、竹嶋
弘康境界問題相談センターみやざ
き運営委員会委員長
4. 議事内容 定時総会の対策を協議した
- 1) 第6号議案を16:00~17:00で行う
 - 2) 議長の落丸会員に総会の担当者の氏名を
連絡する。
 - 3) 綱紀委員会の報告は案件は無として報告
する。報告の順番は各種委員会報告の中で
よいのかは疑問。議事が始める前が良いと
思うが理事会に任せる。
 - 4) 境界鑑定委員会の報告は案件は無として
報告する。
筆界調査員推薦のため2年に1回出番が
あるが、外はなにもしていない。存続も含
めて議論してほしい。
 - 5) 苦情は2件あった。
 - 6) 相談センターは、3点を報告予定。認定
調査士の教育活用、認証取得、筆界特定。
 - 7) セレモニーへの来否の招待について議論
する。
 - 8) 役員、表彰者、新人はネクタイ着用のこ
と。
 - 9) 鎌田会長：選考委員会が開かれ、正副会
長に鎌田、嶋田、後藤が選考された。井上
洋之会員に指名理事をしてもらう。次期後
藤会長のサポートができるように吉田理事
にお願いした。平成28年6月4、5、6日
で九州ブロック総会を考えている。宮崎観
光ホテルに仮予約した。今年退任する役員
も協力をお願いする。

以上、本日の議題全ての審議を終了し、議長
は17:00閉会を宣言した。

平成27年度 第2回常任理事会議事録

1. 日 時 平成27年 7 月17日(金)
13時30分より
2. 場 所 調査士会館 3階 会議室
3. 出席者 鎌田隆光会長、嶋田賀久副会長、
中村仁司常任理事、山内鶴美常任
理事、吉田孝昭常任理事、押川三
郎常任理事、井上洋之常任理事、
山崎勲一郎常任理事
欠席（後藤泰孝副会長）
4. 議事内容
 - 1) 会長
各部長には、今日が仕事始めのようなも
のだ。役員はやっていることが面白くない
といけない。過去にとらわれずやってほし
い。九州ブロック協議会総会（大分）は、
来年は宮崎会が担当なのでその準備のため
会長、副会長、総務部長で参加した。マ
グネットシートは30cm*10cmを200枚鹿児
島会に発注する。
 - 2) 総務部
境界鑑定委員会については定時総会にて
必要性について質問があり、検討すること
になっていた。検討の結果、委員会は残し、
委員を決めることとした。境界鑑定委員
会は講座を行うためである。平成25年に実施
したが面白かった。2年に1回は講座をし
た方が技術が保てる。委員は理事会で支部
から1名上げてもらう。委員長はその中か
ら互選で選ぶ。
業務調査委員会の規定については議論な
し。
筆界調査委員推薦規定の改定については
議論なし。
非調査士実態調査については事務局から
依頼することとなった。
 - 3) 広報部

法務局相談会については相談員がきまり、法務局に連絡済み。

日調連相談会（7／31）の相談員については後藤副会長が担当することになった。

会報については、原稿締切は7月31日、発行は8月中旬とする。

「地面のボタンのなぞ」の配布については、会長と県で贈呈式を行いマスコミにPRする。地上絵プロジェクトと絡められないか。

4) 業務部

業務情報公開は理事会で承認要。本人の承諾が必要か。協議会は今秋～来年とする。

延岡支部担当から、レクレーションは検討中。ゴルフは計画したので会員に案内する。

5) 研修部

第1回研修会については8月12日で計画。法務局の謝礼は確認する。

6) 財務部（決算、予算）含む

レク、ゴルフ、は延岡支部長の報告の通り。会費制度は今後検討する。リーガルガーデンは契約しない。賛成5名（メール、電話）、反対8名（挙手）

7) 社会事業部

センター認証取得（県会組織図について原案を修正した。）

センターのポスター・リーフレットの配布については理事会で依頼する。

8) その他

会員名簿について（印刷配布、ホームページ）は作成する。

日調連提出の役員名簿は提出してよい。

て

2) 各支部の問題点、要望について

3) 平成27年度各支部の事業計画について

4) その他

4. 出席者 鎌田隆光会長、鬼塚一郎総務部長（小林支部長）、川崎雅人日南支部長、山内鶴美延岡支部長、小川照司都城支部長、横山和久宮崎支部長、杉山宏樹日向支部長、植木和美児湯支部長

5. 議長選出

鬼塚一郎小林支部長が議長に選出された。

6. 鎌田会長挨拶

次期の役員が気になる。県会役員の選出方法（会長、副会長、監事）の選出方法を検討してほしい。

7. 議事内容

1) 各支部の報告

(1) 宮崎支部

3つの研究会を統合し行っている。レクは県会と合同で行った。宮崎市の用地管理課と協議（申請書類について、街区基準点使用の包括承認について）

(2) 児湯支部

レクレーション1回、忘年会1回、1月に相談センターの研修会。

(3) 日南支部

相談センターの研修会。弁護士、公証人と忘年会。研修会は未実施。法務局日南支局と懇親会。

(4) 都城支部

法務局と打合せ（7／7）相談センターの研修会（9／19）レクレーション（パークゴルフ12／2）花見（3／20）

(5) 小林支部

県会レクレーション、県会ゴルフの幹事、司法書士と合同で忘年会を実施。相談センターの研修会。

(6) 日向支部

相談センターの研修会（1／23）新年

平成26年度 第2回支部長会議議事録

1. 日 時 平成27年3月20日(金)

13時00分～14時00分

2. 場 所 調査士会館 3階 会議室

3. 議 題

1) 平成26年度各支部の行事、研修会につい

会、役員会 (3 / 25 予定)

(7) 延岡支部

研修会 (G N S S)、新年会は司法書士会と合同

(8) 支部総会の日程

延岡、児湯、日向、小林、都城 4 / 24
日南 4 / 17
宮崎 5 / 8

2) 問題点、要望について

宮崎支部 横山支部長から

次期支部長は古川さんの予定だが、次期役員候補の会合で支部長が理事になるほうがよいとの意見があった。他支部はどうか。

都城支部長：都城は支部長、理事兼務だが負担が大きい。

延岡支部長：延岡は意思疎通が重要なので、兼務。

会長：宮崎支部は10年前から兼務はしていない。副支部長が理事になるのが望ましい。

都城支部 小川支部長から

事務局の職員が交代する。

3) 平成27年度事業計画について

(1) 延岡支部

次期役員の人選に困っている。計画は次期役員決定後。

(2) 日向支部

役員人選は登録番号の順とのことだったが、なかなか引き受けてくれない。決定後、事業計画を作る予定。

(3) 小林支部

新役員は大体決まっている (4 年の予定)。研修会は27年度に行う。

(4) 都城支部

法務局との協議、研修会、レクレーション、忘年会、新年会等。支部長はもう 1 期の予定。

(5) 日南支部

パソコン研修会を計画する。支部長は

豊饒会員。総会で副支部長・会計を選任。

(6) 児湯支部

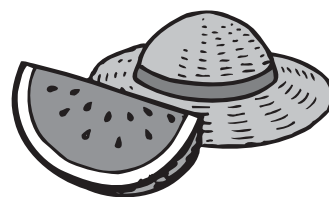
4 / 24 の総会。4 / 3 監査。支部長は矢野会員。

(7) 宮崎支部

例年通りの行事に加え、意見交換形式の研究会を進める。

4) その他

県会役員 (理事、綱紀委員) の選定について、報告とお願い。



よもやま話 No.1

い お 釣 り



都城支部 古川 英明

私の趣味は「いおつゐ」(魚釣り)です。

狙う魚は、私は口が卑しいのでとにかく食べて旨い魚です。

その中でも近年、熱中しているのが清流の女王またはスイカのような清涼感がある独特な香りがすることから香魚とも呼ばれる「鮎」である。

夏と言えばキンキンに冷えたビールと鮎の塩焼きである。

鮎は年魚であり、おおよそ1年しか生きることが出来ない魚であり、卵から孵化した稚魚が海から川を遡上して1年で最大、約30cm程度まで成長します。

鮎は石に付いた苔を食べ成長しその石を縄張りとしており、そこに他の鮎が越境してくると激しく体当たりして追い払います。

その習性を利用し生きた鮎に針をつけておとりとし、その縄張りに泳がせると体当たりしてきて針が掛かるのです。

ガツーンと背中に針が掛かった鮎は一気に川を下ります。そのパワーは身長180cmある私を川に引っ張り込み、あげくは仕掛けの糸が切れるか、竿をへし折る凄まじい力で勝負してきます。



去年は川に流され、折られた竿を持ってやっとの思いで岸に泳ぎ着いたのですが、岸に上がったときは楽しくて顔がにやけていました。

そんな思いをして帰宅し塩焼きにした鮎をキンキンに冷えたビールで喉に流し込むともう最高なのである！

追伸

今回は高校の同級生である都城支部の岸良会員にお願いします。

よもやま話 No.2

最近つゐてる話



宮崎支部 岩永 正一

よもやま話を読んでいただいた方々へ、貴重な時間を割いていただき大変ありがとうございます。皆様に聞いてもらえるような面白話や役に立つ話などのネタがない自分ですが『最近つゐてるなぁ』と思う話をしたいと思います。

『採りたての鯛』『高級牛肉』『自家製味噌』『ハム、ウインナーセット』『ご当地カレーセット』…。

食いしん坊ではないですが、これらの美味しい食べ物は調査士会で開催されたイベントでいただいた物です。殆どはゴルフコンペでの賞品ですが、『採りたての鯛』は3年程前、日向支部主催の地引網イベントにて大量の魚が捕れました。その時参加された方は何十匹もの魚を持って帰りましたよね。大漁だった地引網の中に70～80cmはあろうかという鯛がかかっていたのですが、参加者によるじゃんけん大会で見事！優勝してしまい、入会直後にいきなり幸運が舞い込んできました。近くの魚屋で「こんな鯛を裁くと刃こぼれするとよね」と愚痴られながら刺身にしてもらい美味しくいただきました。そ

の後『高級牛肉』『自家製味噌』は昨年小林支部主催で開催されたトラバース会にて運よくダブルペリアで優勝&ニアピン賞をとり見事賞品を勝ち取りました。自宅では偶然にも焼肉の予定だった為、コンペ当日にいただいた賞品を食すという贅沢で最高の焼肉パーティをさせていただきました。また、先ほどのトラバース会の後に開催された九州ブロック協議会福岡ゴルフ大会（児湯支部の四位調査士が見事優勝した大会です！）では、見事とび賞10位&ニアピン賞をとり『ハム、ウインナーセット』『ご当地カレーセット』をゲットしました。こちらも息子達と美味しくいただきました。

ついでに今年になってからは、子供が通っているサッカークラブ主催のボーリング大会で200オーバーのスコアを出してしまい優勝…と、調査士業務のスキルとは全く関係ありませんが輝かしい戦績を出し続けています。豪華賞品をいただけたのも、各支部の方々が楽しいイベントになるよう準備していただいたおかげだと思い、この場を借りてお礼を申し上げます。

自称「幸運が舞い降りてきた」転機は調査士になった頃からのように思います。また、今でも調査士として何とかやっていけることもひとつの「幸運」かもしれません。

これからも調子に乗っていろんなイベントに参加し、更なる幸運を呼び込んでいこうと思います。

今後の予定ですが、9月に開催されるトラバース会、年末には宮崎支部の福嶋調査士と共に青島太平洋マラソンに出場する予定です。マラソンに関しては22歳の時に同マラソン大会に参加し、4時間15分で何とか完走しました。前回の参加から丁度20年が経ちほぼ倍の年齢となりましたが、20周年記念マラソン大会と題して21歳の時の自分を思い出しながらチャレンジしたいと思います。さすがにフルマラソンは運でどうにかなるものではないので、無事に時間制限内に完走、できれば4時間切ることを目標に練習していきます。

ついでにサマージャンボ宝くじも今年買いました。恥ずかしい話、今まで宝くじを自分の為買ったことがなかったのですが、通りすがりで衝動買いしてしまいました。もしかすると本当に「幸運が舞い降りてくる」かもしれません。

最後に本業である調査士業務も今後は『運』だけに頼らず、地道にコツコツ積み重ねて5年、10年と緩やかな右肩上がりで行っていけたら最高だなあとと思っています。これからもどうぞよろしくをお願いします。

追伸

今回は同期入会である宮崎支部の檜下真人会員にお願いしました。宜しくお願いします。

よもやま話 No.3

マラソン練習方法



宮崎支部 福嶋 城史

「サブスリー」というワードで皆さん何を連想されるでしょうか？これはランナー用語ではフルマラソンを3時間以内で走ることを指します。ランナー人口の3%しか到達できない域といわれています。

申し遅れました私、平成26年に入会致しました駆け出しの調査士、福嶋城史と申します。新入会員紹介の文章でも触れさせて頂きましたが、趣味で始めたジョギングに、どっぷりと浸かってしまい、サブスリーランナーの仲間入りをしてしまいました。今年も青島太平洋マラソンでサブスリーを達成するべく、そろそろトレーニングを開始しようかと思っていた矢先、「よもやま話」を寄稿するお話を頂きました。という訳で、今回はサブスリーを達成するためのトレーニング方法を紹介したいと思います。

そもそも、42.195kmを3時間以内で走り切る

ためには、1 kmを約4分10秒のスピードで3時間走り続ける必要があります。1 km 4分10秒のペースとはどのようなものか。これは100mを25秒のペースです。結構なペースです。これを3時間キープするとなると至難の業です。よってサブスリーへのアプローチとしては、スピードとスタミナ両方を高いレベルにもって行く必要があります。

まずスピード練習ですが、私は1週間に一度インターバルトレーニングを行います。設定は1,000mを3分30秒以内に5本走れるようになるまで行います。これがクリアできたら、次は2,000mを7分以内に3本走れるようにします。ここまでくるとスピード面は大丈夫です。

スタミナ面の強化は日々のジョギングで培います。ペースは気にせず、平日は10kmほど走ります。月に1～2度ほど、休日等を利用して40kmのジョギングを行い持久力と精神力を鍛え上げます。

仕上げはスピードとスタミナの融合を行います。これは実際の大会を利用します。青島太平洋マラソンは12月の第1週に開催されますので、10月中旬の綾照葉樹林マラソン、11月中旬の日南つわぶきマラソンのハーフマラソンを利用します。この時のタイムが1時間20分であれば、青島でのサブスリー達成は固いです。今年もこの練習方法で、サブスリーを達成したいと考えております。

以上、マラソンの走歴10年の実績に基づくトレーニング方法について寄稿させていただきました。サブスリーを目指す方がいらっしゃいましたら、ご参考にして頂くと幸いです。

さて、今回は趣味について偉そうなことを書かせて頂きましたが、仕事に関してはまだまだ未熟で試行錯誤しております。こうしたらいという確固たるものがありません。幸いなことに今年も14条地図作成に参加させていただき、多くの地権者の方との境界立会や、あらゆるパターン事例を経験させて頂くことができます。この貴重な経験と研鑽を重ね、いつかはマラソ

ンのトレーニングのように、皆さんに土地家屋調査士の実務について語れる調査士になりたいと思います。

最後に拙い文章を最後までご一読下さいまして誠に有り難うございます。

追伸

今回は、兒玉傑互様にバトンをお渡し致します。

よもやま話 No.4

大型自動二輪免許が欲しい！



小林支部 押川 三郎

例年、新入会員は5名程度いるのですが、今年は2名で、『新入会員紹介』のコーナーも短い。なのでちょっとページが余ってます。そこで、勝手に書かせて頂きました。

私は普通自動二輪免許（中型自動二輪）を持っています。400cc未満のバイクには乗れるって免許で、20歳の時、自動車学校に通って取得しました。バイクには高校の頃から憧れていて、けれど校則や親父様の反対で免許は取れず、就職して独り立ちしてから取りました。そして400ccのバイクを手に入れ20代の後半くらいまでは全国あちこちツーリングに行ったりと盛んに乗ってました。

その頃、大型自動二輪免許を取ってもっと大きなバイクに乗りたいなぁ…とは思っていたのですが、免許センターでの技能試験、所謂『一発試験』しかなく、またその合格率も極めて低く、10回・20回受けて合格なんてのはザラで、知り合いなんぞは何と97回受けてやっと合格した！なんて強者もいました。当時、『司法試験より難しい』とか『東大合格より難しい』とまで言われていました。(笑) なので『お金と時

間と忍耐』がなければ、一生取れそうもない高嶺の花的免許でした。

ところが天祐！今から20年位前の事、大型自動二輪免許がないと乗れないハーレーダビッドソンを売りたいアメリカから所謂『非関税障壁！』との外交圧力を受け、あっさり自動車学校で取れるようになったんです。丁度30代半ば…、けれど30才を超えた辺りからあまりバイクに乗らなくなっていた私。(車って楽なんだもん) いつか大型取りたいなぁとは思いつつ、その間結婚・子育てと、右往左往している内に現在に至ってしまいました。



で、先日ふと思ったんです、今54才…今取らなかったらもう一生取る機会無いかもなぁ…。そこで恐る恐る奥さんに「バイク免許取りたいんだけど…」って言ったら、「あなたは禄に興味がないから老後(?)が不安、いい事だ」とあっさりOK。(サンキュー奥さん、生命保険、いっぱい入るぞ!) 早速都城の某K自動車学校に行きました。でも私54才、身体能力的にそもそも受け入れて貰えるのか? 規定時限内に卒業出来るのか? 教習料は卒業検定含めて約10万円+1時限オーバーする毎に補習6,300円、卒業検定に落ちたら補習+検定料1回約1万円…お金が無限に掛かりそう…。学校の事務職員の方は「大丈夫ですよ～」って言うんですけどね…。結局、えいっ! ままよっ! と申し込み、翌日から12時限の(地獄の)夜間教習が始まりました。

教習初日、いきなり試練がやってきました。軽い引き回し(場内を重いバイク約250kgを押して歩く)後、いきなり『普通二輪免許を持っ

てるのなら乗れて当然』と言わんばかりに教官が「じゃぁ、私に付いてきてください」と生まれて初めて乗るナナハンで狭い教習コースを飛ばさせる 飛ばさせる…。(教官、まともにバイクに乗るのは20年振りなんですよ～) ものの数分走ったところで、案の定コーンに乗り上げて転倒～ってか、軽く横倒しになった程度なんですけどね。けれども精神的ショックはものすごく、『あぁ、こりゃ～俺には無理だぁ』と思わせるには十分な出来事でした。恥ずかしくて家族には黙ってました。(涙)

気を取り直し翌日から淡々と教習をこなしていきました。…いやはや、全然思うように操作出来ない、体が覚えない…まったくダメ。教習代数十万円を覚悟しました。体力も無くなりました。12時限の教習、その気になれば2時限ずつ6日間で教習を受ける事も可能なんです、とても保たないんです、これが。そこで毎日1時限にしてもらい、時限毎に注意された事や反省点を日誌に付け、それを帰ってから読み返し、イメージトレーニングを繰り返し…って、何か文章に書くとカッコイイですが、54才のオッサンが目を閉じ、走るイメージトレーニング…傍から見たらさぞや不気味だったことでしょうな。先生も「大丈夫です。時間内に取れますよ。取らせます!」っと何の後ろ盾もない強気な励ましのお陰で不思議な事に、次第に何とか走れるようになってきて、10時限目の頃には『あ、これはイケるかも…』と思うようになってました。そして無事(?) 12時限の教習を終了し、晴れて卒業検定を受ける許可を頂きました。

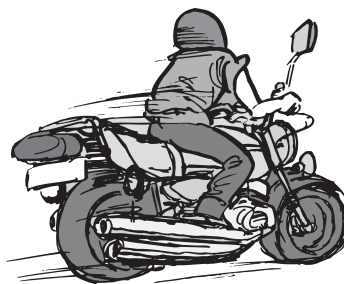
さて、いよいよ卒検…12時限の教習中、10時限はカップを着用していたという、雨男振りを遺憾なく発揮し、当日は大雨雷雨警報発令…って、おい。滝のような雨と激しい雷、コース上は川のような状態。『我に艱難辛苦を与え賜え!』と某武将が言ったそうな…と訳のわからない事を考えながらスタート…気がついたら無事ゴール。何とかなっちゃうもんですな。合格♪

劣等生に丁寧なご指導ありがとうございました

た、担当の鈴木教官。「バイク買うときはSUZUKIにしますからねっ！」と挨拶し、卒業しました。

さてさて、先日気の迷いからヤフオクで怪しい中古バイクを落札しました。なんと宮城県から送られてきます。昔から憧れていたYAMAHAのV-MAXって1200ccのバイク。

楽しみ～♪ …鈴木教官、ゴメン。



新 入 会 員 紹 介

宮崎支部 **大野 祐輔**

平成27年2月に入会致しました大野祐輔と申します。

私が土地家屋調査士という職業に出会ったのは27歳のときでした。それまでは音響関係や楽器販売といった音楽関係の仕事をしており、調査士とは全く無縁の世界にいました。当時、行政書士の資格を持っていたので資格を生かせる仕事に就きたいと思い、横山和久先生の事務所で補助者として働かせてもらうことになりました。事務所に入った当時は、本当に何も分からず、事務所の中をただ右往左往していたことをよく覚えています。現場に行っても図面を作っても失敗や間違いだらけで、自分はこの仕事に向いていないのかなぁと悩んでいた日々を思い出します。そんな私に手とり足とり、色々なことを教えていただいた横山先生には本当に感謝しています。常にプロフェッショナルとして土地家屋調査士という仕事に向き合う姿は、私の目標でもあります。

現在私は34歳です。宮崎県会では最年少とのことでした。若輩者で至らぬところもあり、先生方にご迷惑やご心配をおかけすることがあるかもしれませんが、何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

都城支部 **山元 康匠**

平成27年 3 月に入会致しました山元康匠と申します。

小学6年生と4年生になる子供が野球部に入っており週末は練習を手伝ったりするのですが、日頃の運動不足でポッコリとなったお腹が邪魔して思うような動きが出来ず、ジョギングでも初めてみようかなと思っている今日この頃です。

さて私の叔父でもある山元 修事務所と合同事務所という形で開業して5ヶ月程経ちました。長年補助者として勤務しておりましたので、法務局に登記申請を提出するのは慣れているつもりだったのですが、初めて自分の名前で申請書を提出した時は、慎重になってかなりの時間を要してしまい、この仕事の責任の重さ、大事さを改めて痛感させられました。ただ、この気持ちだけはこれから仕事を続けるに当たり大事にしていきたいと思っております。

まだまだ一人前の土地家屋調査士と言えるようになるまで、勉強しなければならないことが多々ありますが、諸先輩方からの指導を受けながら頑張っ参ります。今後共よろしく願い致します。

平成26～27年度 会務報告

含：境界問題相談センターみやざき（相談センター）

日付	曜日	件名	概要／出席者
1. 5	月	仕事始め、法務局年始挨拶訪問	役員
1.14～15	水	全国会長会議	鎌田隆光会長
1.16	金	第5回理事会	
1.17	土	ワンコイン研修会（第2回）	森透理事、杉山宏樹理事、山崎勲一郎会員 9名
1.21	水	会費検討委員会	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長 宜野座俊彦財務部長、他会費検討委員
1.23	金	日向支部研修会に相談センター講師派遣	12名参加
1.24	土	全国青年調査士会大会実行委員来場	
1.28	水	七士会名刺交歓会	鎌田隆光会長、森透理事、河野一郎理事 岩永正一会員
1.30	金	県会研修会（第3回）	A Z Mホール 出席者 111名
1.31	土	九州ブロック協議会第5回会長会議	鎌田隆光会長
1.31～2.1	土	九州ブロック協議会新人研修会	森山逸郎会員、岡元和幸会員、大野祐輔氏 山元康匠氏、河野良太氏
2. 5	木	登録証交付式	大野祐輔会員、鎌田隆光会長
2. 6～8	金	第10回土地家屋調査士特別研修	基礎研修 受講者 6名
2.13	金	相談センター勉強会（第1回）	出席者 32名（内弁護士3）
2.13	金	相談センター運営委員会（第4回）	
2.21～22	土	第10回土地家屋調査士特別研修	グループ研修 受講者 6名
3. 4	水	第5回常任理事会	
3.13～15	金	第10回土地家屋調査士特別研修	集合総合研修 受講者 6名
3.17	火	登録証交付式	山元康匠会員、鎌田隆光会長
3.20	金	第2回支部長会	
3.20	金	第6回理事会	
3.27	金	第1回選挙管理委員会	鎌田隆光会長、隈雅彦委員長他4名
3.27	金	法務局長離任挨拶	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長
4. 1	水	弁護士会会長就任挨拶	後藤泰孝副会長
4. 2	木	第1回認証取得委員会	竹嶋弘康センター長他
4. 4	土	第10回土地家屋調査士特別研修	考查 受検者 5名
4. 6	月	法務局長他就任挨拶	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長
4.10	金	選挙告示	選挙管理委員会
4.10～11	金	九州ブロック協議会第1回会長会議	鎌田隆光会長
4.16	木	第2回認証取得委員会	竹嶋弘康センター長他
4.17	金	期末監査	松元光春監事、崎村亮太監事、鎌田隆光会長 後藤泰孝副会長、宜野座俊彦財務部長
4.22	水	第1回理事会	
4.24	金	相談センター運営委員会（第1回）	
4.30	木	候補者告示	選挙管理委員会
5.11	月	選考委員会	選考委員
5.12	火	法務局説明会（法定外添付資料原本提示省略）	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長、森透業務部長 古川人司宮崎支部長
5.14	木	第1回常任理事会	総会準備
5.19	火	第3回認証取得委員会	竹嶋弘康センター長他
5.21	木	宮崎県行政書士会定時総会	鎌田隆光会長
5.22	金	第60回定時総会	127名
5.29	金	九州沖縄不動産鑑定士協会連合会通常総会	鎌田隆光会長
5.30	土	宮崎県司法書士会定時総会	鎌田隆光会長
6. 2	火	第2回理事会	新部長任命引き継ぎ
6. 5	金	相談センター運営委員会（第2回）	
6. 5	金	宮崎県社会保険労務士会通常総会	後藤泰孝副会長
6. 6	土	九州ブロック協議会第2回会長会議	鎌田隆光会長
6. 6～7	土	九州ブロック協議会定時総会	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長、嶋田賀久副会長 井上洋之総務部長
6.13	土	第2回理事会	
6.16～17	火	日調連定時総会	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長
6.23	火	第4回認証取得委員会	竹嶋弘康センター長他
6.24	水	法務局打合せ（非調査士実態調査について）	鎌田隆光会長
6.26	金	中村幸一元県議感謝の集い	鎌田隆光会長
7. 1	水	県教委訪問	押川三郎広報部長、山崎勲一郎社会事業部長 古川人司社会事業部次長
7. 1	水	綱紀委員会（第1回）	委員長互選
7. 7	火	第5回認証取得委員会	竹嶋弘康センター長他
7.15	水	相談センターと筆特との協議会	竹嶋弘康センター長、川口和美副センター長 山崎勲一郎社会事業部長他
7.16	木	南九州税理士会宮崎県連合会定期総会	後藤泰孝副会長
7.31	金	全国一斉不動産表示登記無料相談会	後藤泰孝副会長
8. 5	水	第6回認証取得委員会	竹嶋弘康センター長他
8. 7	金	九州ブロック協議会第3回会長会議	鎌田隆光会長

..... ≪ 会 員 の 動 き ≫

* 入会

入会日	支 部	氏 名	登録番号	摘 要
H27年 3 月 2 日	都城支部	山元 康匠	794	都城市前田町13街区30号

* 登録事項変更

変 更 日	支 部	氏 名	登録番号	事 務 所
27年 2 月 6 日	延岡支部	山田 淳也	770	延岡市浜砂 2 丁目18番19-607号
27年 2 月19日	都城支部	土屋 洋二	632	都城市八幡町13街区 6 号
27年 6 月16日	宮崎支部	岩切 勝美	724	宮崎市大字浮田626番地 1

* 新入会員

都城支部



山元 康匠 ヤマモト ヤスオミ 生年月日 昭和40(1965)年10月11日

事務所 〒885-0025 都城市前田町13街区30号

T E L 0986-24-5652 F A X

E-mail

入会年月日 平成27(2015)年 3 月 2 日 登録年月日 平成27(2015)年 3 月 2 日

登録番号 794号

兼 業

認定年月日

認定番号

号

表紙写真説明



大重智成会員 (都城支部)
大崩山小積ダキ



魚矢隆文会員 (都城支部)
大口の太陽光発電所をドローンで空撮



鬼塚一郎会員 (小林支部)
九十九島水族館 海きらのクラゲ

ご 案 内

今回の表紙の写真は、左記の会員の方の写真を使用させていただきました。次回の表紙を飾る写真を募集いたします。テーマはありません。気に入った写真があれば事務局の方に連絡下さい。

宮崎支部

役職	氏 名
支部長	古 川 人 司
副支部長 (広報)	横 山 和 久
厚 生	石 川 博 康
会 計	男 成 克 義
企 画 (総務)	佐 藤 守 三
総 務 (企画)	兒 玉 傑 互
監査役	竹 下 盈 紘
監査役	湯 地 達 也

都城支部

役職	氏 名
支部長	小 川 照 司
副支部長	魚 矢 隆 文
会 計	事 務 局
監 査	永 野 博
監 査	岸 良 健 一
幹 事	谷 本 伴 彰
幹 事	大 重 智 成
幹 事	岩 元 正 昭

児湯支部

役職	氏 名
支部長	矢 野 康 憲
副支部長	吉 野 裕 晴
幹 事 (会計)	村上 美智太郎
幹 事	四 位 真 吾
監 事	福 嶋 良 一
監 事	江 藤 邦 仁

小林支部

役職	氏 名
支部長	押 川 三 郎
副支部長	小 堀 正太郎
理 事 (書記会計)	木牟礼 和 幸
理 事	鬼 塚 一 郎
理 事	石 野 伸 裕
理 事	山 下 尚 喜
監 査	小 柳 誠 次
監 査	中 山 誠

日南支部

役職	氏 名
支部長	豊 饒 彰 彦
副支部長	川 口 和 美
会 計	川 口 和 美
幹 事	崎 村 亮 太
監 事	吉 岡 貴 浩

日向支部

役職	氏 名
支部長	安 田 稔
副支部長	野 原 利 幸
会 計	杉 山 宏 樹
監 査	佐 藤 金 夫
監 査	初 田 謙 信

延岡支部

役職	氏 名
支部長	山 内 鶴 美
副支部長	山 田 淳 也
会 計	甲 斐 達 也
監 査	津 野 敏 明

編集後記

初めての広報誌編集、何とか終わりました。要は指示されるまま原稿を集めるだけなのですが、要領を得ず事務局長、川島さん、印刷の(株)文昌堂の堀田さん、寄稿して下さった皆様、写真を提供して頂いた会員の皆様には多大なご迷惑とご面倒をお掛けしました。この場をお借りして感謝とお詫び申し上げます。

ときに今年の春、家族で台湾の台北に行ってきました。いろいろお目当てはあったんですが、その中でも一番は『故宮博物院』。世界4大博物館の一つで、本気で見て回れば数日はかかると言われてます。台北市内の移動は主に地下鉄と路線バス。いろいろ歩き回ったんですが、あれれ？足が痛い。全然思うように歩けない！半日も歩けば足は棒のようになり、痛くて歩けなくなっていました。ホテルに帰って足にシャワーを浴びせてアイシング…そしてまたお出かけ…を繰り返し、楽しみにしていた故宮博物院も2時間ほどで撤退しました。(泣)

私の身長は165cm、体重は82kg！…ええ、肥満ですよ。けど自慢ではないですが、健康診断を受けると血液検査など、あらゆる数値が適正範囲でいつも先生に褒められます。ただし、カルテに大きく『肥満』って書かれます。数年前には健康診断でこの肥満で引っかけ、『生活指導(?)』を半年に渡り受けさせられた挙げ句、何もせずに匙を投げられた過去を持っています。そう、私は適正体重から計算すれば20kg位の重荷を背負った人生を送っています。今までは深刻に気にしていませんでした。ただし、遊びに影響するようじゃ考えを改めなければなりません。

そこで、あちこち相談(泣きついた)したところ、義兄が自分も痩せたと言って勧めてくれたのが『ノルディックウォーキング』でした。

ほれ、今流行のスキーストック(ポール)みたいの突いて歩くヤツです。早速スポーツデポでポールを購入し、始めました。

人に見られると恥ずかしいんで、毎晩寝る前に1時間、距離にして6km位早歩きで歩きます。夜11時頃って小林辺りは結構涼しくなるんですが、それでもいっぱい汗をかきます。ポールを突いて歩くので足首に負担もなく高齢の方にもお勧めです。また、暗いところもポールのお陰でつまずく事もありません。

実は今まで通販で『アブなんちゃら』とか『なんちゃらウォーカー』とか、数々の浪費を行い、結局長続きした事がないんです。ところが、今回我ながら長続きしてて感心しているんですが、4月中頃に始めて、はや4ヶ月続きます。雨の日は傘を差して早歩きの散歩になるんですが、ほぼ毎日歩いています。昔から夜道を歩くのが好きなんで苦にならないってのもあるかもしれません。で、帰ってきたら毎日体重計に乗ります。



成果はと言いますと…信じ難いことに体重も体脂肪率もほぼ変わってません。80kg&30%。やり方もYOUTUBEやネットで確認してるし、そもそもそんな小難しいコツなんてないんで、間違っているはずもなく…。ま、こちらら20代半ばから太ってて、はや30年のベテラン肥満者で『ニワカ』ではありません。気長に頑張ろうと思います。

2月号でスレンダーになった私を披露出来ればなあ…。

(広報部長 押川三郎)



美しい仕上がりに真心をこめてお客様へお届けします。

タイプ・タイプオフ・伝票・チラシ・その他印刷全般

宮崎市田代町 265 — 2

T E L 28 — 4353

F A X 31 — 1430

いつもの道場。ただ繰り返す。

今日も、明日も。

一本でも多く、投げたか？

昨日の自分より、強くなったか？

ゴールは向こうからは、やってこない。

だから近づく。一步一步。

挑 戦 は、美 しい。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常の生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶発の事故を補償します。

集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店

有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166

FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。

(有)クロキシシステム販売は信頼メーカー商品で
土地家屋調査士業務を支援します。



土地家屋調査士システム“表”
調査・作成から、オンライン申請までフルサポート

書類作成・事件管理のお手伝い

“表”

株式会社リーガル

測量・計算・図面作成のエキスパート

“INFINITY”

測量現場の便利ツール

“Pocket-Neo”

アイサンテクノロジー株式会社



高精度・高性能を追及した

ライカの最新鋭機

“光波測量機・GPS”

ライカジオシステムズ

システムの入出力機として

実績と信頼メーカーの

“デジタルカラーコピー”

“カラーレーザー”

“スキャナ” etc..



カクマル



マイゾクッス

“プラ杭・木杭・アルミプレート” etc..

各種測量用品を取り扱っております。

お気軽にご連絡・ご相談下さい。

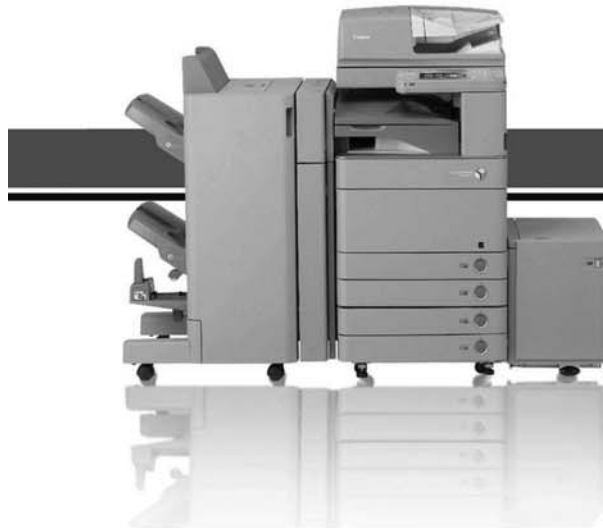
OA機器・CADシステム・測量機器
株式会社 クロキシシステム販売

TEL (0985) 51-5172 FAX (0985) 51-5641

URL : <http://www.kuroki-s-h.com>

Canon

imageRUNNER
ADVANCE
C5255/C5250
C5240/C5235



imageRUNNER
ADVANCE

User-Centric

マシン品質から、ユーザー品質へ。

imageRUNNER ADVANCE special site

環境配慮
Environment

いまや欠かすことのできない、
環境配慮への取り組みを加速しています。

imageRUNNER ADVANCEは、
製造、物流、廃棄といった製品の
ライフサイクル全体を視野に入れ、
環境配慮を促進したオフィスソリューションです。
その重要なテーマとして、「省資源」や
「地球温暖化防止と省エネルギー」などを掲げ、
CO₂の削減や低消費電力、バイオマスプラスチックの採用
などに積極的に取り組んできました。
特定化学物質に対して最も厳しい自主基準を作成し、
お客様が安心してお使いいただける製品を
提供しています。



ユニバーサルデザイン
Universal Design

すべての人にとっての使いやすさへ、
幅広くアプローチしています。

「できること」を増やし、
「できること」のレベルを高めるだけでなく、
デジタルで真価を発揮することを目指します。
imageRUNNER ADVANCEは、
製造の信頼性から、操作性、メンテナンスにいたるまで、
さまざまなユーザー視点から使いやすさを追求。
つちかてきた技術を
「ユニバーサルデザイン」のために磨きました。
技術が使う人に寄りそうような、
複合機の新しい進化をお届けします。

① 大型原稿パネル ② ギャラリ機能
③ ネットワーク機能 ④ ユーザービリティ



オフィスのトータルプランナー
複写機・OA機器の保守販売



東洋事務器株式会社

ToYo Office Supplies Corporation

〒880-0844

宮崎市柳丸町158番地

TEL 0985-25-8870 FAX 0985-25-3298

<http://www.toyojimuki.co.jp>

〒880-1102

東諸県郡国富町宮王丸370番地

TEL 0985-75-2928 FAX 0985-75-4739

info@toyojimuki.co.jp

元気No.1

企業を目指します。

環境 ISO 14001 認証取得

創造と開拓の心で 情報サービス業を目指します。



Printing



DTP



Multimedia



Design

あらゆる印刷物を取り扱っております。

パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・メニュー・リーフレット・取扱説明書・ポップ
DM・ハガキ・シール・名刺・封筒・ラベル・ロゴ制作・トレース・画像取り込み・画像編集
画像切り抜き・テキスト打ち・バナー広告(FLASH、アニメーションGIF等)・HTMLに
よるリンク形式のマニュアル、印刷物等・PDFによるデジタル印刷物・新聞・本・記念誌
自費出版・アルバム・PDF等のデジタル出版物。



株式
会社

文昌堂

印刷・出版・企画デザイン・ホームページ作成

●本 社／都城市都北町7166番地 TEL 0986-36-6600 FAX 0986-36-4660

●宮崎営業所／宮崎市東大淀一丁目1番16 ライトコート115号 TEL 0985-51-0566

URL <http://www.bunsho.co.jp>

【特別価格・送料無料】新刊・好評図書のご案内

新刊



実例 弁護士が悩む 不動産に関する法律相談

専門弁護士による実践的解決のノウハウ

第一東京弁護士会 法律相談運営委員会 編著
2015年7月刊 A5判 488頁 本体4,200円+税 → 特価4,080円(税込)

- 実例をもとに、事件解決までの具体的な道筋を紐解き、弁護士が直面しやすい「問題や疑問」に対する方策を提示。
- 各事例では「事件の概要図」とともに「本相談のポイント」を明示。
- 事例にて言及できなかった「特殊な問題」を中心に弁護士実務を議論。
- 気軽に読めて、困ったときに役立つコラムを16本収録。

新刊



ポイントを網羅した全205問！
関係する全ての実務家にとっての必携書

Q&A 道路・通路に関する法律と実務

登記・接道・通行権・都市計画

末光祐一 著
2015年6月刊 A5判 584頁 本体5,300円+税 → 特価5,150円(税込)

日本司法書士会連合会 会長推薦

- 宅地、不動産取引に不可欠な道路、通路などの法的知識や実務のポイントをQ&Aでまとめた一冊。
- 判例先例も多数収録。
- 登記実務にとどまらず、隣地や通行に関するトラブルなどに有益な情報も収録。

好評



「416問のQ&A」で必要知識を網羅

Q&A 農地・森林に関する法律と実務

登記・届出・許可・転用

末光祐一 著
2013年5月刊 A5判 616頁 本体5,600円+税 → 特価5,440円(税込)



FAX注文書

FAX 03-3953-2061

特典コード 203467

FAXの送信間違いには、十分ご注意ください。※商品のお届け方法は郵送となります。

書名	特価(税込)	部数	書名	特価(税込)	部数
実例 弁護士が悩む 不動産に関する法律相談	40592 弁不相 4,080円	冊	Q&A 農地・森林に関する法律と実務	40509 農地森林 5,440円	冊
Q&A 道路・通路に関する法律と実務	40588 道通 5,150円	冊			

フリガナ お名前			
ご住所	〒		
	E-mail:		
	TEL:	FAX:	

※ご記入いただいた個人情報は、ご注文いただいた商品の発送、お支払い確認などの連絡および弊社からの各種ご案内(刊行物のDM・アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 <http://www.kajo.co.jp/>
TEL (03) 3953-5642 FAX (03) 3953-2061 (営業部)
営業時間: 月～金 (祝日は除く) 9:00～17:00

FUKUI COMPUTER

フィールドデザインで日本の未来を創る

測量計算CADシステム「BLUETREND XA」

豊富な測量計算機能と、それに連動した専用CADで、
「都市部」「平野部」「山間部」などあらゆるフィールドの測量業務に迅速に対応。

BLUETREND XA
測量計算CADシステム【ブルートレンド エグザ】

フィールドワークからオフィスワーク、
データの管理・活用・連携まで、
測量業務をフルサポート!



軽快なフィールドワークを担う!



X-FIELD

現場端末システム【クロスフィールド】

現場仕様の抜群の操作性! 情報収集・集約もこの1台!
さらに成果に直結! 現況観測はもちろん、縦断観測・横断観測も!

どこでも観測
—— アンドロイド スマホアプリ ——

測る! 撮る! 収集!
現場で手軽に軽快に!

Google™
地図を背景に

現地調査ツール

建物調査ツール

くい打ちツール

電子野帳ツール



各種データを一元管理。調査士業務全般をワンパッケージでサポート。

TREND REG/C

土地家屋調査士事務支援システム【トレンドレジック】

不動産表示登記業務に必要な各種書類の作成(登記
申請書・委任状・筆界確認書等)から、事件管理・顧客
管理・立会の管理に至るまで、調査士業務の飛躍的
な効率化と省力化をワンパッケージでサポートする
「土地家屋調査士」専用のアプリケーションです。

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

札幌・青森・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・愛知・三重・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

●製品に関する
お問い合わせは



0570-550-291

カスタマサポートセンター

※土曜、日曜、夜間、弊社指定の休業日は除きます。

上記ナビダイヤルは福井県坂井市に最寄し、着信地までの通話料はお客様のご負担となります。また、通話料金につきましてはマイラインの登録に
関わらず、NTTコミュニケーションズからの請求となります。携帯電話からのご利用の場合は20秒ごとに10円の通話料がお客様のご負担となります。

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

検索

<http://const.fukuicompu.co.jp>

土地家屋調査士

通信教育

新最短合格講座

基礎力養成編 / 受講期間6カ月

選べる2タイプ

DVDタイプ
WMV映像ダウンロードタイプ毎月1日開講!!
入学随時!

短期合格のためには、本試験で問われる最重要項目を、繰り返し何度も学習することが必要です。

本学院では長年にわたる土地家屋調査士講座の指導経験をもとに、初学者が最も効率よく学習できるよう工夫を凝らしたオリジナル教材『択一攻略ノート』と『書式攻略ノート』を作成しました。全く初めて学習をスタートする初学者向け通信教育です。『短期集中プログラム』に基づいた『新・最短合格講座』は、これまでの最短合格講座以上に、豊富な教材群で短期合格をサポートしていきます。



内堀 博夫
レクチャー 本学院専任講師

すべては“短期合格”が一番のテーマ

土地家屋調査士は不動産に関する調査、測量を行い、登記所への申請代理を行う資格です。『新・最短合格講座』は土地家屋調査士試験の中でも「午後の部」を対象とした基礎力養成講座となります。

土地家屋調査士資格取得には「条文等の法律知識」と「作図・求積の技術」という2つの面での学習が必要です。試験対策学習においてはこの2面を関連付けることが効果的です。本講座ではオリジナル専用テキスト「攻略ノート」を中心に学習を進め、過去の本試験問題を収録した問題集での演習を通じて知識の確認をします。また、教材には質問票がついていますので疑問点の解決に利用してください。単元ごとの学習の最後には提出課題で習熟度を確認することで、土地家屋調査士試験に向けた知識を網羅することができます。

●本学院オリジナルの教材がポイント

学習に使用する教材の選択は、その後の学習計画の全てを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績をもとに余分な箇所を削り、本当に必要な部分のみで構成した画期的教材「択一攻略ノート」等を一括送付いたします。教材選択時の不安や、時間的ロスをなくしたうえで、学習進行中や本試験直前の見直しにおいても、かなりの威力を発揮することでしょう。

●初学者にも納得できる教材で、確かな理解

土地家屋調査士の業務の対象は「人」。それゆえ土地家屋調査士として依頼された仕事を成功させるためには、暗記ではなく、確かな理解と正確な判断力が要求されます。したがって、本講座では、「納得しながら、効率的、かつ確実に合格を」が指導コンセプトです。

《使用教材》



▲土地家屋調査士 新・最短合格講座(通信)教材

- ・学習ガイドブック … 1冊
- ・学習ガイダンスDVD … 1枚
- ・入門 六法の読み方 … 1冊
- ・調査士受験必携六法 … 1冊
- ・調査士本試験問題と詳細解説 … 1冊

- ・テキスト 択一攻略ノートⅠ～Ⅶ … 7冊
- ・調査士試験に必要な数学 … 1冊
- ・測量・面積計算&図面作成(第4版) … 1冊
- ・テキスト 書式攻略ノートⅠ～Ⅲ … 3冊
- ・新版 択一 過去問マスターⅠ・Ⅱ … 各1冊
- ・新版 書式 過去問マスターⅠ・Ⅱ … 各1冊
- ・提出課題問題編/解説編 … 全8回分 各1冊
- ・確認テスト問題編/解説編 … 各1冊
- ・解説DVD … 50枚(DVD付タイプ)
- ・解説映像ファイル … 50個(ダウンロードタイプ)
- ・質問票 … 6回分
- ・縮尺定規「すいすい君、すらすらちゃん」… 1組(直角二等辺三角形(2枚))
- ・全円分度器 … 1個
- ・関数電卓の基本操作方法/テキスト … 1冊
- ・DVDまたはWMVファイル … 1巻
- ・補助教材一式

本誌をご覧の方は、
特別減免学費で
お申込みできます。



学費(税込)

土地家屋調査士 新・最短合格講座2016
【総合コース】(基礎力養成編+合格直結答練)

受講タイプ	一般学費	割引率	特別減免学費
DVDタイプ	483,400円	40%割引	290,040円
WMV映像ダウンロードタイプ	404,200円	40%割引	242,520円
DVDタイプ ※答練通学タイプ	453,600円	40%割引	272,160円
WMV映像ダウンロードタイプ ※答練通学タイプ	417,600円	40%割引	250,560円



高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL
東京法経学院

★TEL. 03 (6228) 1453
★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. <http://www.thg.co.jp>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1階



通信教育



メディア通信

資料請求

